

2021年11月12日

各位

会社名 株式会社 ADEKA
 代表者名 代表取締役社長 城詰 秀尊
 (コード: 4401、東証第1部)
 問合せ先 法務・広報部長 小八重 文武
 (TEL. 03-4455-2803)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月11日に公表した2022年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	350,000	30,000	30,500	19,000	183.97
今回修正予想 (B)	357,000	31,000	31,500	20,000	194.16
増減額 (B - A)	7,000	1,000	1,000	1,000	
増減率 (%)	2.0	3.3	3.3	5.3	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	327,080	28,979	29,270	16,419	159.01

2. 修正の理由

通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績が当初想定を上回ったこと及び最近の業績動向を踏まえ、売上高、各利益ともに前回公表値(2021年8月11日)を上方修正いたしました。

第3四半期以降、変異ウイルスによる感染再拡大の懸念や中国の電力不足問題、資源価格の高騰などリスク要因はあるものの、EV化に向けた車体軽量化、電動化に貢献する樹脂添加剤や最先端の半導体メモリ、フォトリソグラフィ工程に必要な情報・電子化学品など技術優位な製品を中心に引き続き堅調な出荷を見込んでおります。

期末配当予想につきましては、当初予想の1株につき28円(中間配当金28円を含め年56円)を据え置くことといたしますが、引き続き、修正の要否を検討してまいります。

なお、中期経営計画『ADX 2023』で掲げる配当方針「配当性向30%以上維持」の考え方に変更はありません。

第3四半期以降の為替レートは、「1USドル=110円、1ユーロ=133円」と想定しております。

(注)上記の業績予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上